

平成20年度予算概要

1 予算の全体像

(1) 予算編成の基本的な考え方

平成20年度当初予算は、4月に市長・市議会議員の選挙があるため、人件費、公債費等の義務的経費や施設管理費等の経常的経費を中心とした、いわゆる「骨格予算」として編成しています。

政策的な経費であっても、早急な対応を要する経費等は所要額を計上し、市民生活に影響が生じないように措置しています。

新規事業や政策的な判断を要する経費は、いわゆる「肉付け予算」として、今後、補正予算で対応していきます。

特別会計及び公営企業会計は、一部を除き、通常予算を編成しています。

(2) 予算規模

一般会計	202億9,387万円	(対前年度比	4.2%減)
特別会計	141億9,323万円	(" 26.6%減)
企業会計	48億973万円	(" 4.5%増)
合計	392億9,683万円	(" 12.9%減)

2 歳入予算の特徴(一般会計)

(1) 自主財源

市税は、平成20年度税制改正による住宅ローン控除などにより、78億2,650万円(対前年度比590万円 0.1%減)となっています。

分担金・負担金は、公共事業費や福祉関係費等の歳出に対応する額を計上していることにより、ほぼ前年並みの6億5,728万9,000円。

繰入金は、骨格予算のため、財政調整基金以外の基金繰入金を計上していることにより、2億7,282万2,000円(対前年度比9,876万8,000円 26.6%減)となっています。なお、財政調整基金については、今後、補償金免除の公的資金繰上償還等の財源として考えていますが、財政健全化計画に基づき、経費節約や歳入増に努めたこと等により、平成19年度末で14億円以上の残高を確保できると見込んでいます。

諸収入は、病院事業への貸付金が大幅に減少することから、対応する額を計上していることにより、7億3,805万9,000円(対前年度比1億1,144万8,000円 13.1%減)

(2) 依存財源

地方交付税は、地方財政計画等を勘案し、55億7,000万円を計上(対前年度比

1億2,000万円 2.1%減)

地方交付税の振替財源である臨時財政対策債についても、地方財政計画で市町村分が削減されているため、4億5,660万円を計上(対前年度比2,670万円 5.5%減)

国庫支出金は、骨格予算での所要額を計上し、16億633万8,000円(対前年度比3,019万2,000円 1.9%増)

県支出金は、骨格予算での所要額を計上し、10億2,328万円(対前年度比4,533万3,000円 4.2%減)

市債は、骨格予算での所要額を計上し、10億1,000万円(対前年度比4億5,590万円 31.1%減)このうち、臨時財政対策債を除いた通常分は、5億5,340万円(対前年度比4億2,920万円 43.7%減)となっています。

3 歳出予算の特徴(一般会計)

(1) 義務的経費

義務的経費は、年間所要見込額を計上しており、92億9,802万円(対前年度比3億2,150万6,000円 3.6%増)

人件費は、職員給与等が減っているものの、退職手当が前年度に比べ、大幅に増加し、全体では37億9,854万1,000円(対前年度比2億8,235万1,000円 8.0%増)となっています。退職手当については、4億8,343万円(対前年度比3億1,461万円 286.4%増)

公債費は、臨時財政対策債の償還が増えていることから、27億4,088万円(対前年度比3,439万円 1.3%増)

(2) 消費的経費

消費的経費は、骨格予算のため、物件費、維持補修費については減額となっていますが、補助費等は、今年度から新たに岡山県後期高齢者医療広域連合への負担金が発生し、トータルで、59億733万7,000円を計上(対前年度比3億4,004万5,000円 6.1%増)となっています。

(3) 投資的経費

投資的経費は、骨格予算のため、17億8,771万4,000円を計上(対前年度比8億840万4,000円 31.1%減)しています。

歳出予算を款別にみると、骨格予算のため、普通建設事業等については、当面の所要額を計上していることにより、商工費、土木費、教育費、災害復旧費などが大幅減となっています。

4 予算の主な内容(一般会計歳出)

安定した基盤づくり

- ・離島航路維持補助金
- ・地方バス路線維持補助金
- ・湛江漁港改修事業
- ・漁業集落環境整備事業
- ・国道2号笠岡バイパス関連事業
- ・消防施設整備事業
- ・公共下水道整備事業
- ・高潮対策事業
- ・線引き見直し関連事業
- ・交通安全施設等整備事業

生涯を通じた人づくり

- ・豊かな心を育む総合推進事業
- ・笠岡市木山捷平文学選奨事業
- ・地区公民館活動助成事業
- ・生涯学習フェスティバル
- ・学校耐震化関連事業
- ・指導充実事業賃金
- ・島しょ部校入学特別制度補助金
- ・いきいきチャレンジたいけん事業
- ・スクールサポーター配置事業
- ・学校教育 ICT 整備事業
- ・文化財保護基金積立金
- ・市民体育振興事業

人にやさしい安心づくり

- ・ささえあい活動事業
- ・障害福祉サービス事業
- ・地域生活支援事業
- ・就労支援補助金
- ・老人生きがい対策事業
- ・老人福祉対策事業
- ・福祉基金助成事業
- ・こんにちは赤ちゃん事業
- ・予防接種事業
- ・次世代育成支援対策事業及び特別保育事業
- ・放課後児童対策事業
- ・六島しまっこクラブ運営事業
- ・要保護児童相談員報酬
- ・各種検診事業
- ・不妊治療補助事業
- ・ブックスタート事業
- ・分別収集，指定ごみ袋等経費
- ・たくましい笠岡っ子育成事業
- ・犯罪のない安心・安全まちづくり自主活動支援事業補助金

活気ある笠岡づくり

- ・友好都市交流，ふるさと村交流事業
- ・国際交流協会負担金
- ・花のじゅうたん事業
- ・いちよう祭り実施事業
- ・大空と大地のカーニバル
- ・離島振興事業
- ・地区集会所等施設整備補助金
- ・商店街振興事業補助金
- ・経営構造対策推進事業
- ・まちづくりこの指とまれ基金運用事業
- ・農村型資源作物循環システム推進事業
- ・干拓負担金償還助成事業
- ・国営造成施設管理体制整備促進事業補助金
- ・水産業振興対策事業
- ・商店街振興基金積立金

効率的な市役所づくり

- ・第5次笠岡市行政改革実施計画の推進
- ・笠岡市財政健全化計画（公債費負担適正化計画）の推進
- ・総合行政情報システム等運用事業
- ・事務事業評価システムの運用
- ・職員の意識改革の推進
- ・人材育成の推進
- ・行政の情報化の推進
- ・長期継続契約への移行
- ・定員適正化計画の推進
- ・公営企業経営健全化計画の推進